

桜の聖母短期大学
親と子の広場

小さなクラスの

さくらっこだより

火・金曜日

2016年4月号



新しい年度を向かえ、ご家族皆様も新しい生活が始まったことと思います。

さくらっこも4月からいくつか新しくなりました。広場の開催時間が30分早まり、10:00~11:30となりました。これは、子ども達の昼食時間やお昼寝の時間等、生活リズムを大切にしたいと考えたからです。それから、保育室のレイアウトも変わりました。より使いやすくと考えましたが、いかがでしょうか。更に、短大教員でもあり保育者でもある長谷川美香先生をお迎えしました。

これからも、皆様のご意見を反映しながら、一緒に居心地の良い広場作りをして参りたいと思います。何かございましたら、お気軽にお声掛けください。

今年度も「子どもの意思を第一に」大切な子ども達の「今」を温かく見守っていきたいと思います。ここでは周囲に気兼ねすることなく、みんなでみんなの子どもの育ちを喜び合いましょう。

今年度も、どうぞよろしくお願いいたします。

文責 奥田美由紀



「のり」って、おもしろい!

今、Yちゃん(2歳1か月)はのりがお気に入り!毎回、のりを手にしてお母さんと一緒に何かをペタペタ貼って遊ぶのが続いています。

のりのべたべたの感触が嫌な時期もありますが、周りの子の様子を見ながら、次第にその感触を楽しむようになります。焦らずにその時を待ちましょう。

大人は貼り付ける面にのりをつけますが、子どもは最初、紙の表面にのりをつけて貼ろうとします。しかも、たっぷり! 試しながら、「おかしいな???



つかないな???'と感じながら、ようやく裏面にのりをつけることを発見します。すると、色々なものを貼って遊ぶようになります。そして、のりの量も少しでも大丈夫だと知ります。Yちゃんの作品はいつもお持ち帰り。パパにも見せてあげるのかな?

イメージを共有して遊びました

Hくん(4歳)が汽車に乗り、私が自転車に乗って「待ってー」「いいよー」と一緒に遊びました。「どこへ行く?」「お散歩!」のやり取りが続きましたが、次は「海!」というので、ソファの後ろを駐車場に見立てて車を止め、ソファを海に見立てて入りました。大きな紙を裂いて水のようにかけあって遊びました。Hくんも大はしゃぎ! それからお弁当を作ってかばんに入れ、海で食べました。「海で食べるとおいしいね〜」と話していると、Mくん(3歳2か月)とSちゃん(2歳1か月)も遊びに混ざってきました。Hくんのお弁当を欲しそうに見ていたの、それぞれが自分のお弁当を作って、



かばんに入れることにしました。そこで私は、お弁当の中身の取り替えっこを提案してみました。

保育者「たまごと何かを交換して？」

Hくんは黙って少し考えた後、ピーマンをくれました。(ピーマンならあげても良いと考えたのでしょうか)

保育者「Mくんのお弁当もおいしそう！」

するとMくんはいちごを一つ、スプーンに載せてくれました。「ちょうだい」とは言っていないのに、自ら分けてくれました。二人とも、同じイメージの世界で、相手に求められたことをよく理解し、考えて応じています。

Sちゃんは、おなべに材料を入れて、料理して、みんなに分けてくれました。煮込みフルーツ!? 「温かいすいかは嫌だな。冷たいすいかがいいな」と言ってみましたが、Sちゃんはあまり気にせず、鍋にイチゴも入れていました。2歳頃は、真似っこ(模倣遊び)が大好き! 相手とのやりとり自体が楽しいのですね。成長と共に、次第に、皿に載せるものを考えるようになる等、遊び方も変わってきます。

絵本の楽しみ方 その1

Kくん(2歳5か月)は、本棚から次々に絵本を出して、重ねていました。学生は、崩れないようにさり気なく支えています。時々、パラパラ開いて絵本の中を見てみます。そしてまた、絵本を1冊ずつ出して、積んでいきます。それからトコトコと、別の場所へ。「あー満足した!次は何をしようかな?」そんな気分でしょうか?



ぼくが、やってみたいこと1・2・3

Yくん(1歳5か月)は、のりを手にして蓋を開けて満足! 次にはさみを手にしてキャップを外して満足! 次は滑り台に上ってシューッと1回滑って満足! お母さんのところでお茶を一杯飲んで満足!

あれもこれも試してみたいのです。知っていることをやってみたいのです。お子さんが、次々に遊びを変えていく時期ってありますよね。

Yくんの満足した顔は、ここに大きな意味があることを教えてください。

雪が積もった1月19日



Nちゃん(3歳2か月)は、自宅から短大まで、そりに乗って来ました! そして、そのそりをみんなに貸してくれました。(あいがとう!)Nちゃんが前でSちゃん(2歳1か月)が後ろで一緒に乗ります。お母さんは、二人が乗ったそりを慎重にひいてくれました。



それから、雪の塊を重ねて遊びました。重ねて崩す、重ねて崩す…を繰り返して遊びました。雪遊びの経験がある子、まだ数回しか経験がなく、座ってみたり、寝てみたり、感触を試している子、様々な姿が見られました。

長時間、集中しています

Iくん(1歳10か月)は、現在アイロンビーズをおたまですくう遊びに長時間夢中になっています。この遊びは、誰もがハマる時期がありますね。砂や水のように自在に扱えるのが魅力でしょうか。



お母さんとＹくんの一コマ

保育室では、棚からお皿を取り出して、みんなに1枚ずつ渡して遊んでいたＹくん(1歳5か月)。窓の外に目をやると、幼稚園の子どもが雪で遊んでいるのが見えました。「お外行きたいね」と私がつぶやくと、Ｙくんは、さーっと玄関に行きました。反応が早い！

しかし、両手にままごとのコップを持ったままです。お母さんが「返してきて」と言うと、ままごとコーナーに走ってきたので、私がコップを受け取りました。すると、上着が掛けてある場所に行き、身支度しようとしていました。お母さんも、必要などころのみ、さり気なく手伝っています。

外に出ると、ベンチのところにあった真っ赤なそりに視線は釘付け！ 私から持ち主に声を掛けてお借りして、早速Ｙくん、そりに初挑戦!? 怖がる様子はなく、降りたがらないほど気に入ったようです。するとその様子をＳちゃんがじーっと見ていました。



それに気付いたＹくんのお母さん。「もういい？降りる？」とＹくんに聞きました。Ｙくんは、じっと固まっていたのですが、表情や仕草から切り替えたことが読み取れました。お母さんは、このＹくんの意思表示を待ってから「えらい！」と言って下ろして、Ｓちゃんにそりを渡しました。

私たち大人は、我が子の意思を確認することなく、ついつい大人同士の気兼ねを優先させ、「どうぞ」と譲ってしまうことがあります。その時、我が子はどんな気持ちでしょう。大人のこの行為から、何を学ぶでしょう。

広場では、子どもの意思を最優先してあげてください。貸したくないときは、「いや！」と言える子にしたいですね。3歳未満は、自分が充分満足することが大切です。やさしくされた子は、やさしい子に育ちます。貸してもらえなくて辛い気持ちになるのも大切です。その体験から相手の気持ちを想像できるようになるからです。ゆっくり育っていく姿を大人たちみんなで見守りましょうね。



Ｙくんの気持ちを大事にしているお母さん、素敵でした！

お絵描き大好き！

Nちゃん(3歳2か月)はいつも「お絵描きする！」と画用紙を持ってきて描き始めます。その絵は「お化けが隠れているところ」。怖いおばけと、びっくりおばけと、へんてこおばけ??の3種類について私たちに説明してくれながら、きれいな色を何色も使って、力強く、のびのびと楽しそうな絵を描いています。絵は、内面を表すもの。Nちゃんは感性豊かで自分の内にあるものを表に表現したくなるほど、幸せ感で満たされているのでしょうね。



私たちも、嬉しいことがあると、鼻歌を歌いたくなったり、スキップのように飛び跳ねたくなったりしますよね。絵を描きたくなるときも、心が嬉しくなったときのようです。子どもの心が動き、描きたくなったときにすぐ描ける様に、常に紙とクレヨン等を用意しておき、どのタイミングで絵を描くか見てみるのも楽しいですね。

ひなあられをめぐって・・・

Hくんは、雛段にあった雛あられを見つけました。私は「一緒にお祝いしようね」と声を掛け、雛あられをお皿に移して一緒に食べました。すると、次々子ども達が集まってきました。「みんなにもあげようか」と言いましたが、Hくんは悲しい顔をしています。まだ自分も充分食べていないのに、分けてあげる気持ちにはなれないのでしょう。大事な感情です。そこで私は、Hくんの皿に雛あられをたくさん分けて、「もっともっとあるから、欲しいだけ言ってね」と言いました。そして、みんなでいただきました。勿論、お雛様にもご馳走しています。



隣で食べていた Y くんはお皿が空っぽになり、食べたそうにしていたことを察知した S ちゃん（2 歳 1 か月）は自分のお皿のひなあられを急いで口に頬張りました！ 生きる力だ！ 素晴らしい状況判断。



♪ミュージックベルの音色

2 年生の学生が、ミュージックベルの演奏を聞かせてくれました。幼稚園や保育園では一般的なピアノやタンバリン、カスタネットばかりではなく、様々な楽器の音色を子ども達の耳に届けたいと考えました。選曲も、子どもの歌に限定せずに様々なジャンルから選んだようです。いかがでしたか？



春を感じよう



暖かい季節となりました。保育室を飛び出して、庭で遊びませんか？ アリや蝶と出会ったり、花摘んだり、春の風を感じたり・・・子どもも大人も五感で春を楽しみましょう！



<4月の予定>

12日(火)
15日(金)
19日(火)
22日(金)
26日(火)
29日(金) 休み

<5月の予定>

3日(火) 休み
6日(金)
10日(火)
13日(金)
17日(火) 休み
20日(金) 休み
24日(火) 休み
27日(金) 休み
31日(火) 休み

親と子の広場のご案内

～ 小さな“さくらっこ”～

日時	火・金曜日 10:00 ~ 11:30
場所	ミリアム館 1 階 保育室
年齢	0 歳～就園前
参加料	無 料
登録料 (保険料)	子ども一人当たり 300 円 (年 1 回) ※おうちの方と一緒に参加してください
持ち物	特にありません ※日常、お出掛けの時に持参する飲み物や 着替えなど、必要と思われるものを各自で ご用意ください
担 当	奥田美由紀 長谷川美香 ※学生も勉強のため参加します。

桜の聖母短期大学

📍福島市花園町 3-6 ☎ 024-534-7137 (代表)